

SYLLABUS(シラバス)

現代の国語 (1年)

教科	国語	単位数	2単位	学科・学年・組	全学科1年生
使用教科書	新編現代の国語 (東京書籍)		副教材等	[授業] 学習プリント [漢字小テスト] 字義で覚える常用漢漢字 (浜島書店) [既習事項の確認] One-Weekトライアル01 (Benesse)	

「現代の国語」はどのような科目か。

社会において必要な国語の知識や技能を身につけます。
 言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ、言葉を通して他者や社会に関わろうとするようになることが目標です。

本校での「現代の国語」の学習の特徴は何か。

- ・「言語文化」の学習内容と関連させながら、両方の科目で「総合的な国語」として実施していきます。
- ・国語を理解することの基本は言葉です。そのため、週に1回「漢字小テスト」を実施します。できるできない、ではなく、学習したかしないか、です。苦手であれば一層努力して事前に学習をして、適切な漢字を身に付けてください。不合格者は、学習やり直しを必ず提出すること。
- ・本校では、本文を読んで理解したことを確実にプリントに記入する学習方法です。板書を写す作業ではなく、自分で考え、他者の意見を参考にして、自分で理解したことを書き留めておく。これにより理解はより深まり、考査前の復習で思いつくことができます。終了後は、速やかに提出すること。提出されないと評価ができません。
- ・感じたこと、疑問に思ったことは積極的に発言し、授業の中で解決してください。

1 学習の計画 *教材や実施時期は変更することがあります。

	学習内容 (単元名・「教材名」)	学習のねらい
1 学期	4 既習事項の確認・整理と活用 (One-week トライアル01)	・語彙・表現の既習事項の確認と整理、文章読解の活用を図る。
	5 1 自己を見つめる 「こそそめスープ」(村田沙耶香)	・筆者独自の考えを読み取り、人それぞれが持つ意識の世界に思いをはせる。
	6 「飛ぶことを知っている魂」(梨木香歩)	・文体の特徴や表現に注目し、その効果を考える。
2 学期	7 5 社会と関わる 「鍋洗いの日々」(村上信夫)	・自分の途を切り開いた筆者の体験談から、仕事に対する思いを読み取る。
	8 2 他者に出会う 「水の東西」(山崎正和)	・「水」を巡る日本と西洋の文化の比較における具体と抽象の関係の捉え、日本文化の特質について理解する。
	9 4 視野を広げる 「ハサミ-左利きだからこそ見えた世間」(澤田瞳子)	・ハサミに関する筆者の体験について書かれた文章を読み、自分のものの見方を検討する。
	10 7 世界とつながる 「美しさの発見」(高階秀爾)	・「美」という抽象的な題材について論じた筆者の意見を読み、その展開を論理的に捉え、筆者の価値観を理解する。
3 学期	11 5 社会と関わる 「森で染める人」(鈴木菜々子)	・自然や社会の中で生きる意味を考えながら働く筆者の思いに触れ、働くということについて考える。
	12 7 世界とつながる 「リンゴのほっぺ」(渡辺美佐子)	・出来事から筆者の主張やタンザニアに人々の価値観を読み取り、自分の体験や考えと比較する。
	1 8 未来に目を向ける 「真の自立とは」(鷺田清一)	・「自立」の在り方について考察する文章を読み、自分の考えを持ち、視野を広げる。
	2 6 言葉と生活2 「相手に応じた言葉の選び方」(敬語のまとめ)	・場面や目的に応じた正しい敬語の使い方やニュアンスの違いを理解し、適切に使い分ける。

2 評価の方法 [単元ごとの評価項目を数値化して、3観点ごとに評価し、最後に10段階の総合評価をする。]

評価の観点	評価の内容	評価方法
知識・技能	・言葉の意味を理解し、語彙を増やしていくことができる。 ・国語に関する用語を正しく理解して、適切に運用できる。	・定期考査の得点 ・授業への取組
思考・判断・表現	・作品の内容や登場人物の行動・考えを理解し、内容・展開に対する自分の理解度を把握し、自分の考えを深め、記述することができる。	・定期考査の得点 ・授業への取組
主体的に学習に取り組む態度	・適切な国語の力を身に付けようと、取り組むことができる。 ・見つけようと作品に興味を持ち、授業や課題に積極的に取り組むことができる。 ・プリントに的確に記入するとともに、授業後には授業内容理解と自己を客観視した自己評価ができる。 ・各種の提出物を、確実に提出できる。	・漢字小テスト、基礎力診断テスト等の得点 ・漢字やり直し、授業プリント ・長期休暇課題等の提出 ・授業の自己評価 ・授業への取組

SYLLABUS(シラバス)

言語文化（1年）

教科	国語	単位数	2単位	学科・学年・組	全学科・1年生
使用教科書	新編言語文化（東京書籍）				
副教材等	学習プリント				

「言語文化」はどのような科目か。

<ul style="list-style-type: none"> ・生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付け、言語文化に対する理解を深めます。 ・論理的に考える力や、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりできるように努めます。
--

「言語文化」の学習の特徴は何か。

<ul style="list-style-type: none"> ・主として小説教材や古典教材を取り扱い、我が国の伝統や文化、特色などに理解を深めます。 ・古典の作品を読むために必要なきまりや表現技法を学習します。 <p>[本校での特徴]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期考査に代えて単元テストを実施することにより、期間にとらわれずその場その場での理解を深めます。

1 学習の計画（どのような内容を、どの時期に学ぶか）

	学習内容（単元名・「教材名」）	学習のねらい
1 学期	4 ・ 5 ・ 6 小説1「ふれあう心」 「とんかつ」（三浦哲郎） ・単元テスト②	<ul style="list-style-type: none"> ・随筆を読み、筆者のものの感じ方や考え方を読み取る。 ・引用歌や体験談に注意しながら、日本人の独特の感性について理解を深める。 ・登場人物の描写から人物像をとらえ、場面ごとの心情を読み取る。 ・語り手の役割や場面の展開に着目し、作品の構造を理解する。
	7 ・ 8 ・ 9 古文入門「古文の世界へ」 「児のそら寝」「絵仏師良秀」 ・単元テスト④	<ul style="list-style-type: none"> ・古文に関する基本的な事項を学・古文の基本的な仮名遣いの表記や読みを理解する。 ・音読を通じて文章のリズムや調子を味わう。 ・物語の時代背景をふまえ、話の展開を理解する。 ・登場人物の言動について読み取り、話の面白さを味わう。
2 学期	10 ・ 11 小説2「葛藤する心」 「羅生門」（芥川龍之介） ・単元テスト⑤	<ul style="list-style-type: none"> ・漢文の特色を知り、決まりを理解する。 ・格言や故事成語を読んで、漢文の世界に親しむ。
	12 ・ 1 漢文入門 「訓読の基本」 「故事成語」「守株」「五十歩百歩」 ・単元テスト⑥	<ul style="list-style-type: none"> ・漢文の特色を知り、決まりを理解する。 ・格言や故事成語を読んで、漢文の世界に親しむ。
3 学期	2 古文篇「随筆」 「うつくしきもの」（徒然草） ・単元テスト⑦	<ul style="list-style-type: none"> ・古文の表現に慣れ、随筆に表れた作者の考えを、叙述を基に捉える。 ・作品の内容をふまえて、自分の物の見方、感じ方、考え方を深める。

2 評価の方法 [単元ごとの評価項目を数値化して、3観点ごとに評価し、最後に10段階の総合評価をする。]

評価の方法	評価の内容	評価方法
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字を正しく読むことや書くことができる。 ・作品の背景や表現に関する知識を持つことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・単元テストの得点 ・授業への取り組み
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて自分の意見を発表することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・単元テストの得点 ・授業への取り組み
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・興味を持ち、積極的に授業や課題に取り組むことができる。 ・規定時間内に、与えられた文章を読解する力を高めようとする。 ・授業プリントに授業内容を的確に記入することができるとともに、授業後には自己を客観視した自己評価ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業プリント、課題等の提出物 ・授業の自己評価 ・授業への取り組み

SYLLABUS(シラバス)

文学国語 (2年)

教科	国語	単位数	2単位 (計4単位)	学科・学年・組	全学科・2年生
使用教科書	新編文学国語 (大修館書店)				
副教材等	[授業] 学習プリント [漢字小テスト] 字義で覚える常用漢字 (浜島書店) [既習事項確認] One-Weekトライアル21 (Benesse)				

「文学国語」はどのような科目か。

「現代の国語」及び「言語文化」での学習により育成された資質・能力を基礎として、主に「思考力・判断力・表現力等」感性・情緒の側面の力を育成する科目です。

「文学国語」の学習の特徴は何か。

本校では、

- ・2年間で合わせて4単位です。2年とも習得できなければ、この科目は履修したことにはなりません。
- ・本校では、本文を読んで理解したことを確実に学習プリントに記入する学習方法です。板書を写す作業ではなく、自分で考え、他者の意見を参考にして、自分で理解したことを書き留めておく。これにより理解はより深まり、考査前の復習で思い出すことができます。終了後は、速やかに提出すること。提出されないと評価ができません。
- ・感じたこと、疑問に思ったことは積極的に発言し、授業の中で解決してください。

・国語を理解することの基本は言葉です。今年度も「漢字小テスト」を実施します。できるできない、ではなく、学習したかしないか、です。多くの言葉・漢字を知っていれば、言語生活は豊かになります。苦手であれば一層努力して事前に学習をして、適切な漢字を身に付けてください。不合格者は、学習やり直しを必ず提出すること。

1 学習の計画 (どのような内容を、どの時期に学ぶか) *教材や実施時期は変更することがあります。

	学習内容 (単元名・「教材名」)	学習のねらい		
1 学 期	4 ・ 5 ・ 6	既習事項の確認・整理と活用 (One-weekトライアル21) 明日をひらく (随想) 「そとみとなかみ」 (角田光代) 古典の世界1 (説話物語) 「児の飴食ひたること」 (沙石集)	・語彙・表現の既習事項の確認と整理、文章読解の活用を図る。 ・「外側と内側」のように、物事を対比してとらえ、認識を深める。 ・話のおもしろさと教訓をとらえる。	
	2 学 期	7 ・ 8 ・ 9	小説を楽しむ1 「ナイン」 (井上ひさし) 古典の世界2 (物語) 「かぐや姫の昇天」 (竹取物語)	・場面の設定の仕方を通して登場人物の心情を考える。 ・情景描写の効果を考えながら読む。 ・かぐや姫の心情とその変化を読み取る。
		10 ・ 11	社会に生きる (小説) 「鞆」 (安部公房) 現代に生きる言葉 (故事成語) 「蛇足」 (戦国策)	・小説を読む楽しさを味わい、この話に込められた寓意を読み取り、考えを深める。 ・この話で語られている教訓の意義を理解する。
3 学 期		12 ・ 1 ・ 2	詩を味わう (近代詩) 「道程」 (高村光太郎) 「小景異情」 (室生犀星) 読書の広場 (小説) 「鉄道員」 (浅田次郎) 古典の世界3 (漢詩) 「唐詩」	・詩に表された作者の心情を読み味わう。 ・詩のさまざまな表現と、その効果について考える。 ・登場人物の人間関係や心情、印象的な言葉や表現などを意識しながら、作品を味わう。 ・作品に表れている作者の心情を読み味わう。

2 評価の方法 [単元ごとの評価項目を数値化して、最後に10段階評価する。]

評価の観点	評価の内容	評価方法
知識・技能	・言葉の意味を理解し、語彙を増やしていくことができる。 ・国語に関する用語を正しく理解して、適切に運用できる。	・定期考査の得点 ・授業への取組
思考・判断・表現	・作品の内容や登場人物の行動・考えを理解し、内容・展開に対する自分の理解度を把握し、自分の考えを深め、記述することができる。	・定期考査の得点 ・授業への取組
主体的に学習に取り組む態度	・適切な国語の力を身に付けようと、取り組むことができる。 ・見つけようと作品に興味を持ち、授業や課題に積極的に取り組むことができる。 ・プリントに的確に記入するとともに、授業後には授業内容理解と自己を客観視した自己評価ができる。 ・各種の提出物を、確実に提出できる。	・漢字小テスト、基礎力診断テスト等の得点 ・漢字やり直し、授業プリント ・長期休暇課題等の提出 ・授業の自己評価 ・授業への取組

SYLLABUS(シラバス)

文学国語 (3年)

教科	国語	単位数	2単位 (計4単位)	学科・学年・組	全学科・3年生
使用教科書	新編文学国語 (大修館書店)		副教材等	[授業] 学習プリント [漢字小テスト] 字義で覚える常用漢漢字 (浜島書店) [基礎力養成] One-Weekトライアル31 (Benesse)	

「文学国語」no

「現代の国語」及び「言語文化」の学習により育成された資質・能力を基礎として、主に「思考力・判断力・表現力等」の感性・情緒の側面の力を育成する科目です。
 深く共感したり豊かに想像したりして、書いたり読んだりする資質・能力の育成を重視しています。
 教材は主に「近代以降の文学的な文章 (小説・詩歌・随想)」ですが、「翻訳の文章」「古典における文学的な文章」「近代以降の文語文」「演劇や映画の作品及び文学についての評論文など」も含まれます。
 実用的な文章は扱いませんが、「国語に親しむ心」「言葉を大切に生活」となることを目指します。少しでも「おもしろい」「良い表現だ」「へえ～」と感動してください。

「文学国語」の学習の特徴は何か。

本校では、
 ・2年間で合わせて4単位です。2年とも習得できなければ、この科目は履修したことにはなりません。
 ・本校では、本文を読んで理解したことを確実に学習プリントに記入する学習方法です。板書を写す作業ではなく、自分で考え、他者の意見を参考にして、自分で理解したことを書き留めておく。これにより理解はより深まり、考査前の復習で思い出すことができます。終了後は、速やかに提出すること。提出されないと評価ができません。
 ・感じたこと、疑問に思ったことは積極的に発言し、授業の中で解決してください。
 ・国語を理解することの基本は言葉です。今年度も「漢字小テスト」を実施します。できるできない、ではなく、学習したかしないか、です。多くの言葉・漢字を知っていれば、言語生活は豊かになります。苦手であれば一層努力して事前に学習をして、適切な漢字を身に付けてください。不合格者は、学習やり直しを必ず提出すること。

1 学習の計画 [2年時に学習した教科書の後半部分] *教材や実施時期は変更することがあります。

	学習内容 (単元名・「教材名」)	学習のねらい		
1学期	4 ・ 5 ・ 6	既習事項の確認・整理と活用 (One-weekトライアル31) 心を見つめる (随想) 「飛ぶことを知っている魂」 (梨木香歩) 小説を楽しむ (二) 「待合室」 (内海隆一郎)	・語彙・表現の既習事項の確認と整理、文章読解の活用を図る。 ・具体例をもとに、筆者のメッセージを読み取る。 ・文体の特徴や表現に注目し、その効果を考える。 ・登場人物の視点や表現の特色に注目し、その働きを意識しながら読む。	
	2学期	7 ・ 8 ・ 9	文化を感じる (随想) 「夏の月」 (高階秀爾) 短歌・俳句に親しむ 「短歌」	・筆者の考える夏の月の良さをとらえる。 ・形式や表現に注意して短歌を読み味わう。
		10 ・ 11	名作を読む (小説) 「山月記」 (中島敦) *やりきれない部分は3学期に実施する。	・登場人物の生き方から、自分自身の生き方に関する考えを深める。 ・漢文訓読調の文章の魅力を味わう。
3学期	12 ・ 1 ・ 2	古典の世界5 (物語) 「四面楚歌」 (史記) 短歌・俳句に親しむ 「俳句」	・漢文の表現に着目し、項王の心情を読み取る。 ・形式や表現に注意して俳句を読み味わう。	

2 評価の方法 [単元ごとの評価項目を数値化して、3観点ごとに評価し、最後に10段階の総合評価をする。]

評価の観点	評価の内容	評価方法
知識・技能	・言葉の意味を理解し、語彙を増やしていくことができる。 ・国語に関する用語を正しく理解して、適切に運用できる。	・定期考査の得点 ・授業への取組
思考・判断・表現	・作品の内容や登場人物の行動・考えを理解し、内容・展開に対する自分の理解度を把握し、自分の考えを深め、記述することができる。	・定期考査の得点 ・授業への取組
主体的に学習に取り組む態度	・適切な国語の力を身に付けようと、取り組むことができる。 ・見つけようと作品に興味を持ち、授業や課題に積極的に取り組むことができる。 ・プリントに的確に記入するとともに、授業後には授業内容理解と自己を客観視した自己評価ができる。 ・各種の提出物を、確実に提出できる。	・漢字小テスト、基礎力診断テスト等の得点 ・漢字やり直し、授業プリント ・長期休暇課題等の提出 ・授業の自己評価 ・授業への取組